

ad:tech tokyo 2026 基調講演にクリテオ 最高経営責任者、Michael Komasinski氏の登壇が決定

AI時代に変わる商品との出会いと選び方。ブランド・小売企業に生まれる新たな機会を紐解く



「ad:tech tokyo 2026」（10月21日～23日、東京ミッドタウン&ザ・リッツ・カールトン）は、基調講演（キーノート）に、クリテオ 最高経営責任者 / Michael Komasinski氏の登壇が決定したことを発表します。本セッションでは、世界各国で事業を展開するクリテオを率いるKomasinski氏を迎え、AIが商品との出会いや比較、購買意思決定をどのように変えているのか、そしてその変化がブランドや小売企業にもたらす新たな機会について展望します。

基調講演への参加には「ビジターパス」が必要です。ビジターパスでは基調講演、エグジビションステージへの参加、展示会場への入場が可能です。

▼ビジターパス・カンファレンスパスの申込

https://adtech-tokyo.com/ja/for_visitors/

◆基調講演の概要

10月22日（木） 11:40~12:20

AI時代のディスカバリー：消費者の選び方はどう変わるのか

購入前の商品リサーチや選択肢の比較、候補の絞り込みに、AIアシスタントの活用が広がっています。さらに、AIに自分の状況やニーズを伝えることで、これまで想定していなかった商品や新たな選択肢に出会うなど、商品との出会い方である「ディスカバリー」そのものが変わり始めています。AIが購買意思決定の一部となるなか、ブランドや小売企業には、変化する消費者行動を理解し、AI時代にも存在感と関連性を保つことが求められます。

本セッションでは、AIが商品ディスカバリーと購買意思決定をどのように変えているのか、マーケターにとってどのような機会が生まれているのかを紐解きます。さらに、高品質な小売企業データと商品データを基盤に、関連性の高いパーソナライズされたレコメンデーションを支える、堅牢なコマースインテリジェンスがAIを活用したコマースの未来に不可欠である理由を考察します。

▼セッションの詳細

https://adtech-tokyo.com/ja/program/session.html?num=Keynote-4_year2026

スピーカー



CRITEO

Michael Komasinski

クリテオ

最高経営責任者

Michael Komasinskiは、Criteoの最高経営責任者（CEO）です。20年の経験から得たアドテックに関する専門知識と企業の成長加速やAI主体のイノベーション、事業規模の拡大における実績を備えており、キャリア全体を通して獲得したデータ主体のテクノロジーに関する膨大な専門知識と、リテールメディアに関する広範な経験をCriteoの業務に活かしています。

また、広告最大手の電通でアメリカ大陸CEO、グローバルデータ・テクノロジー部門社長、グループ執行委員のメンバーを歴任してきました。電通にMerkleが買収された2016年に電通に入社し、2021年にMerkleのグローバルCEOに就任するまで、ヨーロッパ・中東・アフリカ地域およびアメリカ大陸での業務を率いたKomasinsk

i は、これまでに Razorfish、Schawck Retail Marketing、The Nielsen Company、A.T. Kearney でも管理職を務めています。

ad:tech tokyo 2026 開催概要

ad:tech tokyo

日 程：2026年10月21日(水)～23日(金)

※21日(水)はWorkshopのみの開催。展示会場、各種セッションは22日(木)から

会 場：東京ミッドタウン&ザ・リッツ・カールトン および後日アーカイブ配信

来場者：約1万6000人（リアル、アーカイブ配信含む）

公式サイト：<http://adtech-tokyo.com/ja/>

参加パスの申込：https://adtech-tokyo.com/ja/for_visitors/

Comexposiumについて

Comexposiumは、世界で170を超えるB2C/B2Bイベントをプロデュースしています。食品、農業、ファッション、建設、ハイテクなど様々な分野をカバーしており、世界30か国で300万人以上の来場者を記録しています。Comexposium Japanは、2009年に「ad:tech」を日本初上陸させ、「ad:tech tokyo」として17年の実績。そのほか、日本における宿泊型マーケティングカンファレンスの草分けである「iMedia Brand Summit」も実施。日本のマーケターが世界で戦うために必要となる知識・情報・ネットワークが得られる場を設けています。

ウェブサイト：<https://www.comexposium.com/>

コムエキスポジウム・ジャパン株式会社のプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/13647

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

Comexposium Japan株式会社

担当：中澤

adtech@comexpodium-jp.com

東京都港区六本木6-15-1 六本木ヒルズけやき坂テラス6F